



やまばとギャラリー 情報コーナー information

今月のやまばとギャラリーは、「メッセージボトル」です。ペットボトルの中に入っている紙には、願い事、伝えたいこと、イラストなど患者さんの興味・関心に合ったことを書きました。



スタッフと一緒に花紙を丸めたり、ペンで模様を描いたりして、患者さんらしい作品が完成しました。「メッセージボトル、どこまで行くかな?」と想像しながら、海の向こうの誰かに届くことを願って作りました。ぜひ見に来てくださいね!

(児童指導員 白松 美優)

5病棟の生活のひとコマ50

誕生会を紹介することの多い5病棟のひとコマですが、5病棟にはほかにも楽しい行事がたくさんあります。そのひとつである、夏祭りを紹介します。当日は、「SHAKK Brass!」の皆さんをお招きして、管楽器の演奏を披露していただきました。楽器の音色や音程などを紹介して下さった際には、患者さんたちがとても熱心に聞き入っていました。患者さんたちは、手拍子をしながら、迫力ある演奏を楽しみ、夏祭りの最後には、みんなで「エビカニビクス」を踊りました。大盛り上がりだったので、5病棟の恒例ダンスになる予感…?! (児童指導員 白松 美優)



通所 支援事業の ひとコマ

お盆の頃、台風10号が日本に上陸しましたね。三重県内にも避難準備等のアラームがなった地域もありましたね。実際に被害が出たところもあったのではないのでしょうか。

津市内も暴風と大雨の警報がでたために、通所支援事業が1日お休みになりました。通所支援を利用いただく方の多くは、気候で体調が左右される方が多く、天候のニュースは毎日チェックしています。そのため、もちろん台風10号が日本に向かっていった際は、テレビを注意深く観ていました。その時にテレビやネットで「警戒レベル」について情報が流れていたため、今回ちょっぴりご紹介したいと思います。

これは、住民等が情報の意味を直感的に理解できるよう、防災情報を5段階の警戒レベルにより、とるべき行動の対応を明確化したものです。【警戒レベル1】は災害への心構え、【警戒レベル2】は自らの避難行動を確認、【警戒レベル3】は高齢者等避難、【警戒レベル4】は全員

避難とし、【警戒レベル5】は災害発生情報とし、命を守る最善の行動を促しています。

このほかにも、「高温注意情報」や「暑さ指数」、「河川の水位情報」や「土砂災害警戒情報」等の情報も提供されています。気象庁では「高温注意情報」を発表しています。最高気温が概ね35度以上になることが予想される場合に、熱中症への注意を呼びかけるもので、テレビやラジオの天気予報のほか、気象庁ウェブサイトで見ることができます。他にも、環境省では熱中症を未然に防止するため、熱中症へのかかりやすさを示す「暑さ指数(WBGT)」の情報提供を行っています。気温・湿度・日射などからの熱についても取り入れた指標で、「危険」「嚴重警戒」「警戒」「注意」「ほぼ安全」という5段階に分けることで、熱中症の注意喚起を行っています。災害や異常

気象等、自分の身を守るためにも、一度国や各県・市町村のホームページを確認してみてくださいはいかがでしょうか。

(主任児童指導員 丸澤 由美子)

